

おとうさんの仕事場見学会「おやじの日」を開催しました

去る8月1日(土)、伊万里市南波多町の国道497号唐津伊万里道路工事現場で、工事関係者の家族を対象とした現場見学会「おやじの日」を開催しました。

このイベントは、九州地方整備局と九州各県建設業協会で構成する「広報WG」を中心に普段自分のお父さん達がかどんな所でどんな仕事をしているのか、この仕事が皆にとってどのような役割を担っているのかという事を、まずは家族に知ってもらおうと企画され、平成25年から行なわれています。

当日は、快晴の空の下、工事関係者とそのご家族併せて70名に参加頂きました。

開催に先立ち、工事関係者を代表して笠原建設㈱の犬塚常務から「普段と違うお父さん達の姿を見て頑張っている事を感じて欲しい」との挨拶の後、発注者である佐賀国道事務所の内田工務課長から「働いているお父さん達の背中が大きく見えると思う。建設という仕事を理解して頂けたら嬉しい」との挨拶があり、見学会が始められました。

まず工事の概要と注意事項について説明があり、工事現場の見学を行ないながら、現場で使用している160tクレーンにまつわるクイズやバックホウ・ダンプに試乗しての記念撮影、また、小型バックホウとの力比べなど、実際に体感してもらう事で土木に親しんで頂きました。

参加した子供たちも「クイズが面白かった」とか「初めて現場に来たけど、お父さんの仕事が見れて嬉しかった」など喜んで貰えたようでした。

今回見学にご協力頂いた工事関係者の皆様方には深く感謝申し上げます。

なお、唐津伊万里道路は、全長18.1kmのうち12.8kmが開通しており、残り5.3kmを2017年度に供用開始する予定で工事が進められています。この工事が完成すれば、伊万里方面から福岡方面へのアクセスが大きく改善されます。皆さんも是非ご利用下さい。

